

『歩こう会』で避難・炊き出し訓練

富岸地区連合町内会は、10月8日(月)に、大津波の際の避難経路や各家庭からの所要時間の確認を兼ねた『歩こう会』を開催し、約200人が参加しました。

女性役員による炊き出し訓練も併せて行い、亀田霊園まで約3キロを歩いて爽やかな汗を流した参加者に、カレーライスが振る舞われました。

富岸地区連合町内会

会長 工藤 保秋



手打ちそばは格別の味

鷺別2丁目町内会は、10月7日(日)、町内会が実施する『あいあいサロン』で、市内の手打ちそばクラブに所属している町内会会員2人を講師として招き、手打ちそば体験を行いました。

参加者は、そば粉からそばにするまでの工程を教わったあと、そば打ちを体験し、香ばしい新そばの味に舌鼓を打ちました。

鷺別2丁目町内会

会長 原田 敬三



自然いっぱいのがまち再発見

市連合町内会事業部会は、10月15日(月)に、登別市観光ホスピタリティ推進協議会と共催で、町内会の女性役員を対象とした市内視察研修会を開催しました。

参加者は、まちの魅力を再発見することを目的として、キウシト湿原のエゾリンドウや登別地獄谷、大湯沼川の天然足湯など、登別の自然を体験しました。

市連合町内会事業部会

部会長 雨洗 康江



50年のその先へ

旭ヶ丘町内会は、10月7日(日)、老人憩の家『三恵園』で、町内会創立50周年を記念する式典と祝賀会を開催し、町内会活動に貢献した3人に感謝状を贈呈しました。

参加者は、町内会活動の歴史や活動内容を振り返り、50年の重みを大切にしながら、今後安全・安心な地域づくりの推進に努めることを誓いました。

旭ヶ丘町内会

会長 関 國男

